

TopLayout iOS版 Ver.3.0.0 ファイル入出力手順（ケーブル編 暫定）

2020.12.29

TopLayout が iPhone (iOS) でも使えるようになりました。
動作確認対象バージョンOSは iOS 12, 13 です。
座標データ（CSVまたはSIM）の受け渡しは、データケーブルでも出来ます。

準備

iPhone 側 1/2

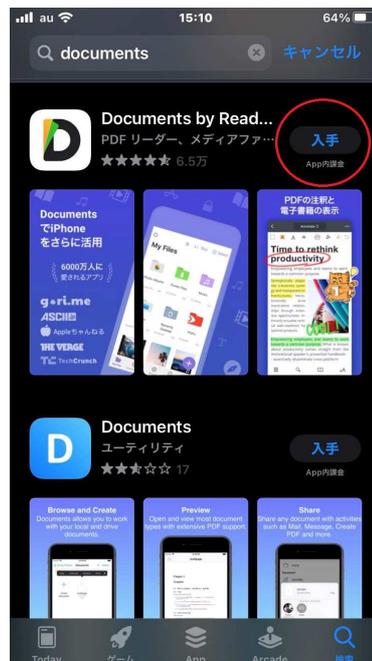
<ユーティリティ「Documents」のインストール>

ファイルの入出力を行うために、ユーティリティ「Documents」をインストールする必要があります。
AppStore（アップストア）から「Documents」のダウンロードとインストールします。

iPhone側「Documents」をダウンロードしインストールします。



App Store



ダウンロードしインストール



正常にインストール完了

① PC にて「iTunes」を ダウンロード および インストール します。

※Apple ID とパスワードをお手元にご用意ください。Apple ID をお持ちでない場合は、新しく作成できます。

<https://support.apple.com/ja-jp/HT210384>



- ② iTunes を起動します。
- ③ PC に iPhone のデータケーブルで接続します。

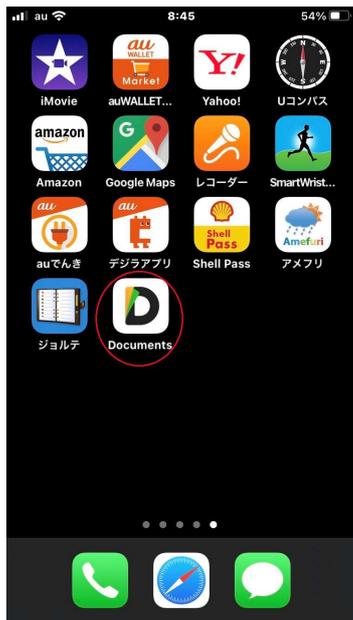


- ④ メニューから「ファイル共有」を選択し、App 一覧から「Documents」を選択します。

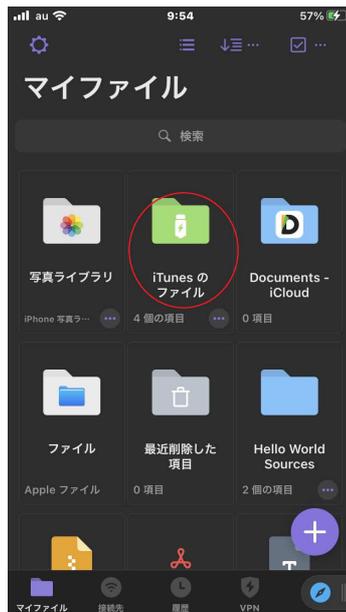


- ⑤ iPhone に送りたい座標ファイルをドラッグアンドドロップします。

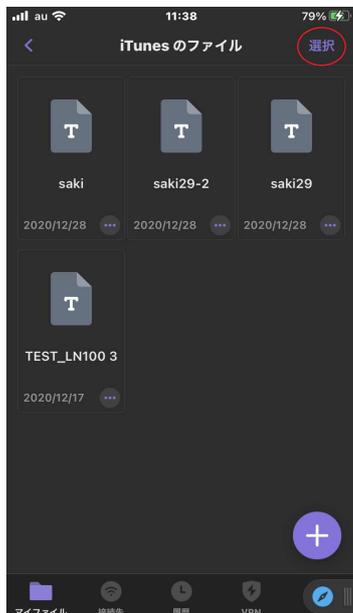




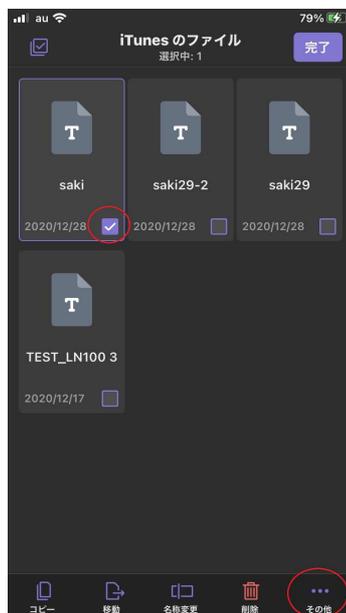
「Documents」を起動します。



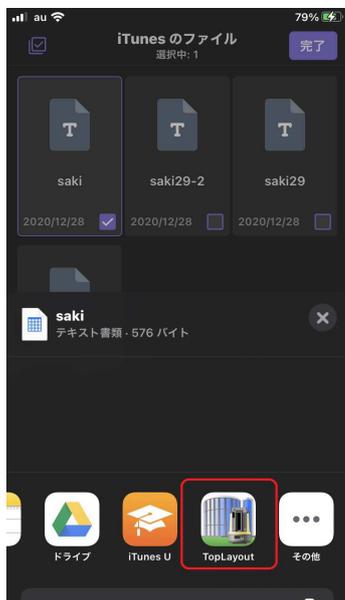
「iTunesのファイル」を選択します。



右上の「選択」をタップします。



右下の「その他」をタップします。「共有」を選択します。



「TopLayout」を起動します。

■データ出力

iPhone側 TopLayout



データ出力 選択



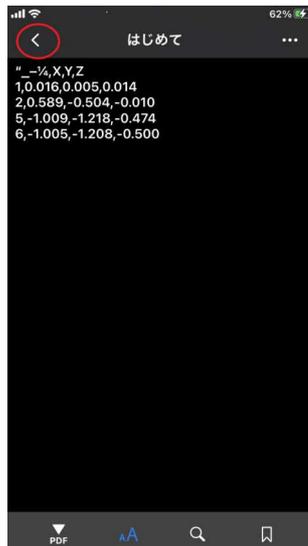
放射観測座標ファイル 選択



アプリ一覧が表示されます「Documents」を選択します。自動的に「Documents」(マイファイル) に保存されます。



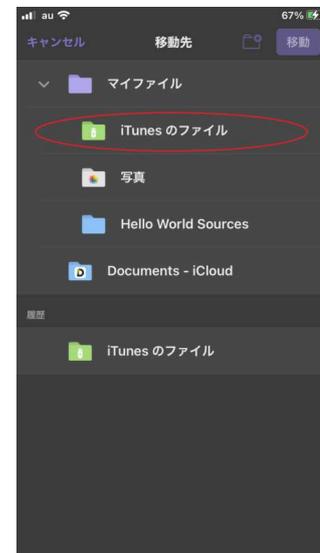
TopLayoutを終了して「Documents」を起動します。



ファイルが開いたら左上の<マークで閉じます。



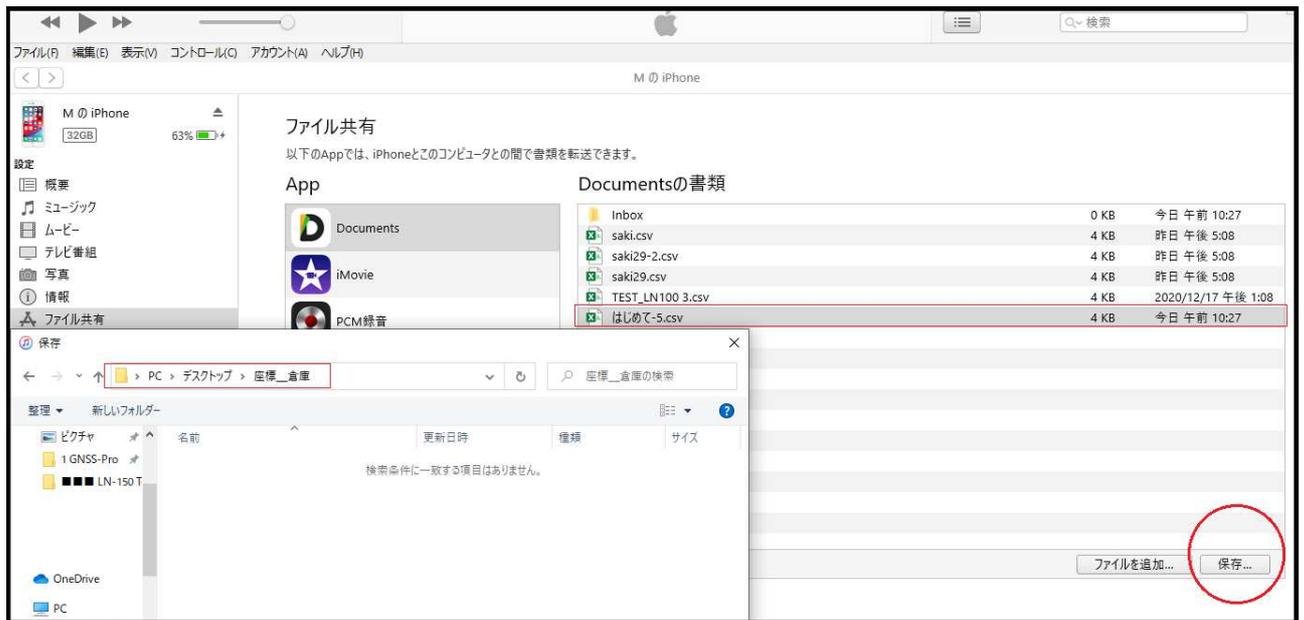
必要な座標ファイルの右下の(⋮)をタップします。



移動 を選択して iTunes のファイルに移動します。iPhone側の操作はこれで終了です。

Windows10 側 2/2

iTunes のファイル共有の Documents から 座標ファイルを選択し、指定のフォルダに保存することができます。



以上